

M&A思考養成講座Standardコース基本カリキュラム



	タイトル	テーマと概要	内容(コンテンツ)		時間(h)
			ビジネスリベラルアーツ(BLA) (1.0h)	実践的M&Aの知識(PMK) (1.5h)	
第1回	実践的M&Aの知識① 会社法の基礎	◇ビジネスリベラルアーツ: 投資とM&A ○M&Aを学ぶにあたって必要な法務、主として会社法について学ぶ	《オリエンテーション・多角的視野》 ○自己紹介/研修の目的とスケジュール 《BLA①パフェットに学ぶ投資の考え方》 ◇投資とM&A →世界の時価総額を学ぶ意味とは? →投資の知識と企業経営/M&Aの目的	《PMK①M&Aの法務(会社法の基礎)》 ①会社の種類 ②会社の設立手法と重要書類 ③会社の組織 ④議決権(経営と株主との関係)	2.5
第2回	実践的M&Aの知識② 財務会計(1)	◇ビジネスリベラルアーツ: ESG(1) ○会社を数字で理解する基礎となる「財務会計」について、その成り立ちから必要性、経理・会計・財務の違いも含めて学ぶ	《BLA②ESG(1)スウェーデン》 ◇ESG(1)「ESG、SDGs先進国スウェーデン」	《PMK②財務会計(1)》 ①会社と会計 ②財務諸表の種類と意味 ③損益計算書(PL)/貸借対照表(BS) ④キャッシュフロー計算書(CFS) ⑤ワーク(時価評価、EBITDA算出)	2.5
第3回	実践的M&Aの知識③ 財務会計(2)財務分析 Part1	◇ビジネスリベラルアーツ: ESG(2) ○財務会計の基本的な知識をベースに「数字の読み方・活用方法」として財務分析の基礎を学ぶ	《BLA③ESG(2)ESGとカーボンニュートラル》 ◇ESG(2)「カーボンニュートラルの基礎知識」	《PMK③財務会計(2)》 ①財務分析の目的と種類 ②BS/PLのチェックポイント ③収益性/安全性/成長性分析 ④ワーク(大家家具の財務分析)	2.5
第4回	実践的M&Aの知識④ 財務会計(3)財務分析 Part2	◇ビジネスリベラルアーツ: ESG(3) ○実際の中小企業の財務資料を参考に、M&A実行を前提とした財務会計の実践的な手法・視点を学ぶ	《BLA④ESG(3)ESGの基準と評価方法》 ◇ESG(3)「ESGの現状と課題」 →IPCC第6次報告 →ESG投資への流れと逆風 →ESG開示基準と審査機関	《PMK④財務会計(3)》 ①財務分析のポイント(M&Aコンサル視点) ②ワーク(身近な中小企業の財務分析①) →小売業(コンビニエンスストア) ③ワーク(上場企業の財務分析)	2.5
第5回	実践的M&Aの知識⑤ 財務会計(4)財務分析 Part3	◇ビジネスリベラルアーツ: ESG(4) ○実際の中小企業の財務資料を参考に、M&A実行を前提とした財務会計の実践的な手法・視点を学ぶ	《BLA⑤ESG(4)TCFDと中小企業のESG実践》 ◇ESG(4)「TCFDと中小企業のESG実践」 →東証再編とCGコードの修正ポイント →TCFDとはなにか? GHGプロトコル(サプライチェーン排出量)の影響と対策	《PMK⑤財務会計(4)》 ①財務分析のポイント(M&Aコンサル視点) ②ワーク(身近な中小企業の財務分析②) →製造業(総菜製造工場) ③ワーク(上場企業の財務分析) ④異業種間の比較	2.5
第6回	実践的M&Aの知識⑥ M&Aの基本スキーム	◇ビジネスリベラルアーツ: ESG(5) ○身近な事例を通して、M&Aの実態の理解、情報入手方法、基本スキームを学ぶ	《BLA⑥ESG(5)日本のエネルギー戦略》 ◇ESG(5)「日本のエネルギー戦略」 →2050年の目標値 →太陽光発電、風力発電、そしてバッテリー分野の現在地 →日本の取るべき道は?	《PMK⑥M&Aの基本スキーム》 ①M&Aとは? / M&Aと事業承継 ②意外と身近なM&A ③M&A情報の収集法(マッチングサイト等) ④M&Aの基本スキーム	2.5
第7回	実践的M&Aの知識⑦ M&Aの進行プロセス	◇ビジネスリベラルアーツ: ESG(6) ○M&Aの一般的な進行プロセスをステップ順に学び、各ステップが必要となるドキュメント類を理解し、M&Aアドバイザーとの付き合い方を学ぶ	《BLA⑦ESG(6)カーボンオフセット》 ◇ESG(6)「カーボンオフセット」 →CN達成に向けた対応策 →カーボンオフセットとは? →中小企業の対応策について	《PMK⑦M&Aの進行プロセス》 ①M&Aの一般的プロセス ②各ステップにおける重要ドキュメント ③各ステップの重要チェックポイント	2.5
第8回	M&Aの実践的知識① M&Aの応用スキーム	◇ビジネスリベラルアーツ: 北米(1) ○M&Aの基本4スキーム(株式譲渡、事業譲渡、第三者割当、合併)と、応用3スキーム(会社分割、株式交換、株式移転)を学ぶ	《BLA⑧北米(1)シアトル》 ◇北米(1)「シアトル」 →AI都市、サステナビリティの現状 →GAFAMの一角「Amazon」研究 →Amazonから見える日本企業の勝ち筋	《PMK⑧M&Aの応用スキーム》 ①M&Aの基本スキームおさらい ②M&Aの応用スキーム(会社分割、株式交換、株式移転、株式交付)	2.5
第9回	M&Aの実践的知識② バリュエーション	◇ビジネスリベラルアーツ: 地政学と日本 ○M&Aにおける企業(事業)価値の評価方法について学ぶ	《BLA⑨アジア(1)インドと地政学》 ◇アジア(1)「インドと地政学」 →インドと日本のつながり →日本のパートナーとしての重要性 →地政学的視点でのインドと日本	《PMK⑨バリュエーション(企業価値算定)》 ①M&Aの企業(事業)価値評価の種類 ②時価純資産・年買法 ③ワーク(年買法) ④その他算定法の解説(EV/EBITDA倍率、DCF法)	2.5
第10回	M&Aの実践的知識③ M&A実行シミュレーション (1)	◇ビジネスリベラルアーツ: 事業再生の基本 ○M&A案件の実行シミュレーション①	《BLA⑩事業再生の基本》 ◇経営者が知っておくべき「事業再生の基本」 →経営不振と倒産の基礎知識 →いざという時の対処法 →私的整理と法的整理の基本 →M&Aの活用方法	《PMK⑩M&A実行シミュレーション(1)》 ◎実際のM&A案件をベースにしたM&A実行シミュレーション① →題材: コスモ通販会社のM&A(株式譲渡)	2.5
第11回	M&Aの実践的知識④ M&A実行シミュレーション (2)	◇ビジネスリベラルアーツ: 北米(2) ○M&A案件の実行シミュレーション②	《BL⑪北米(2)シリコンバレー》 ◇北米(2)「サンフランシスコ/シリコンバレー」 →シリコンバレーの歴史 →スタンフォード大学から学ぶこと →エコシステムと日本人起業家	《PMK⑪M&A実行シミュレーション(2)》 ◎実際のM&A案件をベースにしたM&A実行シミュレーション② →題材: 飲食店舗のM&A(事業譲渡)	2.5
第12回	M&Aの実践的知識⑤ M&Aアドバイザー/M&Aの 活用法	◇ビジネスリベラルアーツ: まとめ ○M&A実践的知識のまとめ	《BL⑫これまでのまとめ》 ◇これまでのまとめ →これからの世界と日本/中小企業の方向性	《PMK⑫M&Aアドバイザー/M&Aの活用法》 ◎M&Aアドバイザー(FA) ◎知っておくべきM&A用語・知識(MBO/EBO、ファンドの仕組み) ◎M&Aの税務、PMI ◎M&Aの戦略的活用法(M&Aエコシステム)	2.5

☆上記カリキュラムを完了後に「修了検定(達成度テスト): M&A知識問題(75点)、BLA(25点)=100点満点」を実施。80%以上で合格。

☆合格者には「修了証(ディプロマ)」(合格No入り)を授与。希望者はM&A思考Pro(Specialist)コースへ進む。